

「森の教室」を開催しました

12月9日（金）に糸島市の怡土中央台保育園で「森の教室」を開催しました。

「森の教室」は、次世代を担う子供たちに、森林がもつ様々な役割や大切さを伝え教える全国巡回型のイベントで、（公社）国土緑化推進機構と（公財）福岡県水源の森基金との共催により福岡県で初めての開催となりました。

当日は、保育園児54名が参加して、森の楽しさを伝え・学ぶ「森づくりのキャラクターショー」やどんぐりくんとふぁみたんが踊る「森の体操」、園児による「どんぐり蒔き」などが行われ、園児たちはみな楽しそうに学んでいました。

植えたどんぐりはクラスごとに育ててもらい、2～3年後に園庭や地域での植樹が予定されています。



森づくりのキャラクターショー



森の体操



どんぐり蒔き

